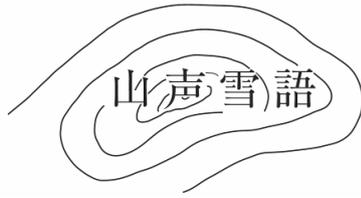


京交山岳部報

例会予告（2022年9月～10月）

| 例会・行先 | 日程・集合 | 担当者 | コース |
|--|--|--------------|---|
| 第2847回 若狭の名山 梅丈岳（・395m） | 9月19日（日） 集合 参加者で調整 | 井戸澄夫 | 京都（湖西道路）小浜～三方五湖～梅丈岳 |
| 備考 梅丈岳は三方五湖と日本海を眺望できる絶景の山です。山頂駐車場まで車で行けます。 帰路、旬の焼き鯖を賞味し、温泉入浴します。 | | | |
| 第2848回 府民 秋の自然観察会 （岳連自然保護委員会主催） 双ヶ丘のキノコ観察会 | 10月16日（日） 集合 AM9:00 JR 花園駅 駅前広場 | 方山宗子 岡田茂久 | 花園駅～みなみの広場～三の丘～とおみの広場（展望）～二の丘～一の丘（展望）～こもれびの広場（昼食・トイレ）～つれづれの道～はなみの広場～花園駅（14時頃解散予定） |
| <p>【持ち物】 日帰りハイキング装備、雨具、昼食、飲料、帽子、手袋、筆記用具、ルーペ、マスク、手指消毒用アルコール（感染防止対策） ※蜂対策のため、黒っぽい服装や持ち物は避けてください。</p> <p>【講師】 佐野修治氏 関西菌類談話会会員</p> <p>【参加費】 500円（参考資料代） ※小中学生は無料（保護者同伴のこと）</p> <p>【天候】 前日18時以降のNHKTV天気予報で、当日午前の降水確率60%以上の場合は中止。 不明の場合は担当者（自然保護委員）にお問い合わせください。</p> <p>【申込み締め切り】 10月10日（月曜日）までに担当者に連絡してください。</p> | | | |
| <p>次回の集会</p> <p>日時 2022年9月14日（水） 午後6時30分～</p> <p>場所 職員会館「かもがわ」</p> | | | |



2021年度総会を終えて

松田 誠二

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が、依然として高止まりの状況が続いている。そのような状況のなか、7月20日、職員会館かもがわにおいて、京交山岳部の2021年度総会を11名の部員が集り、開催した。広い会議室で距離をとり、飲食を伴いながらの総会は、本当に久しぶりである。みなさんの元気な顔を見ることができて本当によかった。

会計報告の中で、厚生会の事業主負担（京都市からの補助金）の一旦廃止及び厚生会の厳しい財政状況を踏まえた、令和4年度サークル助成金凍結の話が出たが、わが山岳部は、助成金の有無に関係なく、活動を続けていくことを確認した。これまで、先輩方が築いてきた、京交山岳部をここで消すわけにはいかない。

母体となる、交通局も財政状況が非常に厳しい。経営ビジョンが修正されたが、その中では、今のようなお客様の状況が続けば、運賃を上げざるを得ないととのビジョンとなった。早く、コロナが収束することを祈るばかりである。

【第2846例会】 令和4（2022）年7月17日（日）

和泉山脈最西端 四国山（・241m）

井戸 澄夫

例会予告では7月3日に和泉山脈最西端の高森山（3等△284.5）と四国山に登ることになっていたが、都合により7月17日に変更した。また、当初思っていたより歩行距離が長いので、高森山には行かず四国山から紀淡海峡を眺望して下山した。

天候は梅雨末期にしては時折晴れ間も見える、まあまあの天気であった。京奈和道を経て粉河駅前天然鮎の塩焼きを賞味した。紀の川で釣られた美味しい鮎である。「和歌山市民の森」の駐車場に着いたのは少々遅めの午後1時半、とりあえず四国山に登った。

標高差約100mを約30分。四国山は四国まで見えるということで命名されただけのことがあり、展望台からは紀淡海峡から友ヶ島、淡路島がきれいに見えた。地図では高森山まで尾根伝いで1時間ほどであった。戻る時間も考えると、小生の足では下山まで3時間はかかる。無理せずに次の機会に回すことにした。同行者が女房だと温泉入浴が優先となる。

【参加者】 井戸澄夫、他1名



四国山山頂展望台



四国山から紀淡海峡を望む

令和3年度 総会報告

1. 令和3年 山岳部事業報告

令和3年（1月～12月）の活動は、まず例会については、計画13回に対し、実施10回、中止3回でした。例会の延べ参加者は、27名で前年度（25名）に比べ2名増加しました。例会実施数10回に対して1例会当りの参加者2.7名は前年度（3.1名）に比べ0.4名減少しました。次に、集会の延べ参加人数は27名で前年度（54名）と27名減少しました。集会の参加メンバーは毎回ほとんど同じで固定されています。

例会及び集会の延べ参加者が、新型コロナウイルスの影響で一昨年よりかなり減少しました。部員数につきましては、昨年から変わりなく、3月末現在で28名です。現役9名、OB19名とOBの占める割合が依然大きい。

新型コロナウイルスの影響で、昨年に引き続き活動の縮小を求められました。部員の皆さまの健康が第一と考えたためであります。今後もまだまだ新型コロナウイルスの影響が大きいと思われるが、新型コロナウイルスに負けないよう、現役部員とOB部員がこれまでと変わらず協力して運営していきたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

2. 令和3年（2021年）1月～12月の活動状況

<部員数> （令和4年6月末現在） 28名（現役9名、OB19名）

<例会>

- ① 第2829回～第2841回まで 計画13回、実施10回、中止3回
- ② 全例会の延べ参加人員 27名（現役3名、OB26名）
- ③ 一例会当たりの平均参加人数 2.7人
- ④ 例会に1回でも参加した部員 12人（現役3名、OB9名）
- ⑤ 参加者が多かった例会 納山祭（牛尾観音～音羽山）9名

<集会>

- ① 令和3年1月～3月、10月～11月 実施5回
- ② 全集会の延べ参加人数 27名
- ③ 一集会当たりの平均参加人数 5.4名
- ④ 集会に1度でも参加した部員数 10名（現役3名、OB7名）

<部報投稿>

- ① 令和3年2・3月、4・5月、6・7・8・9月、10・11月、12・1月号 発行5回
- ② 全部員の延べ投稿数 16稿（内、例会8稿）
- ③ 部報投稿者数 7名（現役2名、OB5名）
- ④ 例会、集会、部報投稿に1回以上参加した部員数 14名
（現役3名、OB11名）

3. 令和3年（2021年）活動データ

(1) 例会参加

| 回数 | 氏名 |
|----|-------|
| 6 | 岡田 茂久 |
| 6 | 方山 宗子 |
| 4 | 井戸 澄夫 |
| 2 | 岡本 義弘 |
| 2 | 鷺見壽末子 |
| 1 | 松田 誠二 |
| 1 | 堀田 剛 |
| 1 | 室谷 和彦 |
| 1 | 森本 清一 |
| 1 | 田村 正弘 |
| 1 | 廣瀬光太郎 |
| 1 | 吉田 武 |

(2) 集会参加

| 回数 | 氏名 |
|----|-------|
| 5 | 井戸 澄夫 |
| 4 | 岡田 茂久 |
| 4 | 森本 清一 |
| 3 | 松田 誠二 |
| 3 | 大槻 雅弘 |
| 3 | 方山 宗子 |
| 2 | 室谷 和彦 |
| 1 | 堀田 剛 |
| 1 | 鷺見壽末子 |
| 1 | 大倉寛治郎 |

(3) 部報投稿

| 回数 | 氏名 |
|----|-------|
| 4 | 松田 誠二 |
| 4 | 岡田 茂久 |
| 3 | 井戸 澄夫 |
| 2 | 吉田 武 |
| 1 | 方山 宗子 |
| 1 | 鷺見壽末子 |
| 1 | 室谷 和彦 |

(4) 総合

| 回数 | 氏名 | 例会 | 集会 | 投稿 |
|----|-------|----|----|----|
| 14 | 岡田 茂久 | 6 | 4 | 4 |
| 12 | 井戸 澄夫 | 4 | 5 | 3 |
| 10 | 方山 宗子 | 6 | 3 | 1 |
| 8 | 松田 誠二 | 1 | 3 | 4 |
| 5 | 森本 清一 | 1 | 4 | 0 |
| 4 | 室谷 和彦 | 1 | 2 | 1 |
| 4 | 鷺見壽末子 | 2 | 1 | 1 |
| 3 | 吉田 武 | 1 | 0 | 2 |
| 3 | 大槻 雅弘 | 0 | 3 | 0 |
| 2 | 堀田 剛 | 1 | 1 | 0 |
| 2 | 岡本 義弘 | 2 | 0 | 0 |
| 1 | 大倉寛治郎 | 0 | 1 | 0 |
| 1 | 田村 正弘 | 1 | 0 | 0 |
| 1 | 廣瀬光太郎 | 1 | 0 | 0 |

4. 5. 令和3年度 山岳部会計決算、令和4年度予算

| 令和3年度京交山岳部会計決算 | | | | |
|---------------------------------|--------------|-------------|-------------|----------|
| | 収 入 | 金 額 | 支 出 | 金 額 |
| 一 般 会 計 | | | 助成金 | 65,713円 |
| | | | 会議費 | 5,100円 |
| | | | 部報代 | 45,369円 |
| | | | 通信費 | 12,309円 |
| | | | ホームページ運営費 | 2,720円 |
| | 補助金 (内 訳) | 12,275円 | 岳連会費 | 26,152円 |
| | 市職員共済組合 | | 備品費 | 39,124円 |
| | 一般助成金 | 10,900円 | | |
| | 実績助成金 | 1,375円 | | |
| | | | | |
| | | 遭難対策積立金会計繰入 | 184,212円 | |
| | 合 計 | 196,487円 | 合 計 | 196,487円 |
| 遭 難 対 策 金 会 計 | 前 年 度 繰 越 金 | 586,626円 | 一 般 会 計 繰 入 | 184,212円 |
| | | | 遭 難 対 策 費 用 | 0円 |
| | | | 次 年 度 繰 越 金 | 402,414円 |
| | 合 計 | 586,626円 | 合 計 | 586,626円 |

| 令和4年度京交山岳部会計予算 | | | | |
|---------------------------------|-------------|----------|-------------|----------|
| | 収 入 | 金 額 | 支 出 | 金 額 |
| 一 般 会 計 | | | 助成金 | 45,578円 |
| | | | 会議費 | 40,000円 |
| | | | 部報代 | 11,890円 |
| | | | 通信費 | 7,660円 |
| | | | ホームページ運営費 | 2,720円 |
| | | | 岳連会費 | 26,152円 |
| | | | | |
| | | | 遭難対策積立金会計繰入 | 134,000円 |
| | 合 計 | 134,000円 | 合 計 | 134,000円 |
| 遭 難 対 策 金 会 計 | 前 年 度 繰 越 金 | 402,414円 | 一 般 会 計 繰 入 | 134,000円 |
| | | | 次 年 度 繰 越 金 | 268,414円 |
| | 合 計 | 402,414円 | 合 計 | 402,414円 |

6. 令和4年度 山岳部役員改選

(本部役員)

| | |
|----------|------|
| 部 長 | 松田誠二 |
| 副部長 | 堀田 剛 |
| 事務局 | |
| 会 計 | 松田誠二 |
| 部報担当 | 井戸澄夫 |
| 部報発送 | 松田誠二 |
| ホームページ担当 | 松田誠二 |

(支部委員)

| | |
|-----|------|
| 交通局 | 松田誠二 |
| 市役所 | 堀田 剛 |
| O B | 吉田 武 |

(山岳連盟派遣役員)

| | |
|--------|------|
| 理 事 | な し |
| 評 議 員 | な し |
| 遭難救助隊員 | 室谷和彦 |

(山岳連盟派遣予定)

| | |
|------------|-----------|
| 自然保護委員 | 岡田茂久、方山宗子 |
| 京都一周トレイル委員 | 岡田茂久 |

7. 令和4年度 山岳部年間計画

| 月 | 日 | 山 行 | 行事とインドアー | 備 考 |
|----|----|------------|----------|----------|
| 4 | | 春のハイキング | | |
| 5 | | 春の自然観察会 | 新緑観察会 | |
| 6 | 6 | 京都府下一斉清掃登山 | | 岳連総会(日) |
| 7 | 初旬 | 南紀の山 | | |
| 8 | 上旬 | 夏山登山 | | |
| 9 | 中旬 | 北陸の山 | | |
| 10 | 下旬 | 中国地方の山 | | |
| 11 | | 秋の自然観察会 | 紅葉観察会 | |
| 12 | | 納山祭 | | |
| 1 | | 初登山 | 新年会 | |
| 2 | | 冬の自然観察会 | 野鳥観察会 | |
| 3 | 上旬 | 残雪の北山 | | |
| | 中旬 | | 山岳部総会 | |

例会報告(まとめ)

| 例会 No. | 目的地 | 天 候 | 月 日 | 担当者 | 参加者 | 記 事 |
|-----------|-----------------------|--------|------------------------|------|-----|------|
| 2846 | 和泉山脈最西端 四国山(・241m) | 曇り | 令和4年(2022) 7月17日(日) | 井戸澄夫 | 他1名 | 別項詳報 |

雑 報

- △△△ 今回部報 (No. 815) は2022年9・10月合併号として発行します。
次回部報は2022年11・12月合併号とする予定です。
- △△△ 2022年7月の集会 (兼2021年度総会)
日 程 2022年7月20日 (水) 午後6時半～
場 所 職員会館「かもがわ」
出席者 松田誠二、堀田 剛、室谷和彦、鷺見壽末子、岡田茂久、大槻雅弘、
方山宗子、大倉寛治郎、岡本義弘、田村正弘、井戸澄夫
内 容 別項詳報
- △△△ 部報発送担当からのお知らせ
職場の異動に伴い、部報の発送先、発送方法に変更がある場合は、必ず部報発送
担当者 (松田) まで連絡してください。
※パソコンに部報データを送信することもできます。送信希望の方は、パソコンの
アドレスを部報発送担当者に連絡してください。
- △△△ 部費の徴収について
山岳部費については2019年度から徴収せず、山岳部の活動は内部留保金で
運営しています。
- △△△ 日山協山岳共済会の山岳遭難・捜索保険について
共済会事務局から、令和4年度からは個人契約にするとのことです。
年末には個人契約としての案内が各自に送られることとなります。
申し込みも各人が共済会に直接申し込むこととなります。(井戸)
- △△△ 森本清一氏の卒寿、及び鷺見壽末子氏の米寿、及び大槻雅弘氏の傘寿のお祝い登山を
11月に行う予定です。詳細については、9月集会で決定します。

部 員 名 簿

令和4年9月1日現在

○ B 18名

交通局 7名

市役所 2名

井戸 澄夫
大倉 寛治郎
大槻 雅弘
岡田 茂久
岡本 勇
岡本 義弘
方山 宗子
桂 豊
澤井 佳三
篠田 勝美
竹村 芳廣
田村 正弘
廣瀬 光太郎
森本 清一
山口 雅直
吉田 武
鷺見 壽末子
和田 良一

足立 公弘
井上 恭彦
大野 滋久
松浦 健一
松田 誠二
室谷 和彦
山下 幸宏

堀田 剛
清水 康裕

《新入部員募集中》

令和4年9月1日

京都市右京区太秦下刑部町18

京都市交通局内

京 交 山 岳 部

<http://kkmc.web6.jp>